

環境絵本まつりを開催

◎ 愛知県と春日井市が主催 ◎

公明県議が
来賓挨拶 **全国応募の入選作など紹介**

環境をテーマに募集した絵本の入選作品などを紹介する「あいち環境絵本まつり」(愛知県、春日井市主催、東海子どもネットワーク協力)の本ネットワーク協力が19日、同市の「レディアンかすがい」で開催された。訪れた親子らが絵本を通じ環境の大切さを学び合った。これには来賓として、県議会地域振興環境委員長渡会克明議員(公明党)が出席する。渡会氏は「環境絵本事業(同県のパビリオンで公募した絵本作品を展示)を受け継ぎ、県が07年度

記念式典であいさつする渡会議員



「あいち環境絵本」とは、2005年に開催された「愛・地球博」(愛知万博)で人気を博した「あいち環境絵本」事業(同県のパビリオンで公募した絵本作品を展示)を受け継ぎ、県が07年度、環境をテーマにした絵本作品を全国から募集した。この結果、14都府県から107作品の応募があり、大賞1作品、優秀賞5作品、入賞10作品が

選ばれた。各地から応募した人たちに、感謝を述べた。また日常生活で環境に配慮した取り組みを自身が行っていることからはじめよう、と語り、環境絵本を家族や学校、地域、職場で多くの方に紹介し読んでもらいたいと呼び掛けた。

この後、同議員は党市議団とともに、入選作品の展示・読み聞かせを行っている会場を熱心に見学した。同まつりではこのほか、自然写真家の海野和男氏による講演や絵本劇、紙芝居、絵本作りなどを楽しむ多彩なワークショップが行われた。



入選した絵本の読み聞かせを見学する渡会県議と党春日井市議団(向こう右側6人)